

パシーの別荘（プロヴォのデッサン。『新画報』1866年6月13日付）

（水谷彰良コレクションより）

パシーの別荘（プロヴォのデッサン。『新画報』1866年6月13日付）

1866年4月24日パリで創刊された日刊紙『新画報（*Le Nouvel Illustré*）』の6月13日付（第44号）に、ロッシェニの略伝が2点の木版画と共に掲載されていることは、別稿に記しておいた（「シュヴァリエ作のメダリオンに基づく木版画」）。ここに複製するのは、第四面の全体（右図）とロッシェニの別荘である。図版下部の記載は「パシーのロッシェニのヴィッラ、または再び居を構えるマエストロ（VILLA DE ROSSINI, A PASSY, OU LE MAESTRO VIENT DE SE RÉINSTALLER.— Dessin de Provost.）」。筆者の知るかぎりプロヴォ（Provost）によるデッサンはこの『新画報』6月13日付（第44号）が初出で、1868年にロッシェニがパシーで死去したことを報じる複数の新聞にもタイトルを変え——その一つは「パシーのロッシェニのヴィッラ、またはマエストロの死」とする——再掲載されている。前景の人々の楽しげな様子が死亡記事の図版にミスマッチであることから、欄外記載だけでも初出かどうか判断しうる。



『新画報』1866年6月13日付の第四面



パシーの別荘（プロヴォのデッサン『新画報』1866年6月13日付。筆者所蔵）